

9月診療日程表

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後								
内科			○	○	○	○	○	○	○	○
外科			○	○	○	○	○	○	○	○
眼科					○					
整形外科		○								
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○				○					
整形外科		○								
小児科	○		○	○	○	○				
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○				○					
整形外科		○								
小児科	○		○	○	○	○				
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○				○					
整形外科		○								

敬老の日 秋分の日



【受付時間】 午前8時30分～午前11時00分 午後1時30分～午後4時00分

内科	呼吸器科は毎日診療しています
外科	月曜日午前と木曜日午後以外診療しています。
眼科	予約外の診察は月曜日の10時00分までです。(水曜日は予約患者のみです。)
整形外科	新患・再来とも予約制となります。

※診療予定が変更になる場合もありますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

10月診療日程表

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後								
内科							○	○	○	○
外科							○	○	○	○
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○				○					
整形外科		○								
小児科	○	○	○	○	○	○				
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○				○					
整形外科		○								
小児科	○	○	○	○	○	○				
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科	○				○					
整形外科		○								

山田病院では糖尿病教室をおこなっています。

場 山田病院
時 11時
間 17時
所 11階
待 11時
合 30分
室

日 程
11月17日
11月18日
11月19日
11月20日

糖尿病の検査
糖尿病の薬
糖尿病の運動療法



編集後記

9月に入りましたが、毎年のように続く台風などの災害による被害が心配されます。大切な命を守るために、早めの対策や避難の呼びかけの音が時折折耳に入りますが、感染対策で定員が少なくなった避難所では満員となる所があり、家族で元のホテルに避難したり、自宅を補強するなどの動きがあるとのことですが、新型コロナウイルス感染症で、いろいろと以前のようにはいきませんが、何かのアンケート調査では、自分自身の健康に気をつける方が増えてきているらしいので、良い変化もあるのだと思います。

はまかせ

浜風

岩手県立山田病院広報誌
秋号 Vol.12

発行日 令和 2年 9月
発行 山田病院広報・ホームページ委員会
〒028-1352 岩手県下閉伊郡山田町飯岡第1地割21番地1
TEL 0193-82-2111
URL <http://www.pref.iwate.jp/iryoukyoku/index.html>

院内デイケア

入院生活では、治療や療養のために制約されることが多くあります。特に高齢の方は、普段の生活と違う環境で過ごすことでストレスを感じ、夜間眠れなくなったり、一時的な認知障害を起こすことがあります。入院中でも、患者さん同士がお話ししたり、一緒に何かを作ったり、レクリエーションをする場所があったら、一時的にでも治療を忘れて穏やかな入院生活を送ることができるのではないかと考え、令和元年より「院内デイケア」を開始しました。

院内デイケアでは、入院後症状が安定したと医師が判断した患者さんを対象に火曜日と金曜日の週2回14時30分から15時30分の時間帯で、看護師などにより企画された様々なレクリエーション（体操、ペットボトルボーリング、風船バレー、歌を歌う、ことわざ、クイズ、塗り絵など）を行っております。参加者の中には、普段見せることのない特技を発揮される方が多くいらっしゃいます。現在は、密をさけるため参加人数を制限して開催しておりますが、少しでも心地よい時間を過ごしていただけるよう、楽しい企画を今後も考えていきたいと思っております。



デイケア



お薬に 困っていませんか？



早速ですが、みなさん、お薬に困っていませんか？
飲み忘れてしまう、量や回数を間違えてしまう、飲みにくい、数が多くて管理が難しいなど、「病気のことではないから～」と診察室では相談しにくいお薬についての悩み事は、今、TVドラマで話題の“**薬剤師**”に相談してみましょう！

例えば、



薬が余っているんだよな～。



種類が多くてほうでがねえ。



なんか、これを飲むと調子が悪いんだあてば。

など、どんなことでも構いません。**お薬手帳**や**お薬**を持ってご相談ください。

現代の医療においてお薬での治療は欠かせないものとなり、様々なお薬を使用することが多くなりました。特に高齢者では複数のお薬を同時に使用する場合がありますが、肝臓や腎臓機能の低下により**6種類以上のお薬**を用いると薬物に由来する**有害な事象の発生**（例：転倒し骨折、認知症の悪化、副作用など）が高くなるとも言われています。

この複数のお薬を使用することで好ましくない症状や病気が起こることを

ポリファーマシーといい、これが社会問題となっています。

あなたが今、悩んでいることも**ポリファーマシー**なのかもしれません。ぜひ、「**お薬手帳**」をお持ちになり、**かかりつけ薬局**や**薬剤師**を上手にご利用ください！



齊藤 豊 先生 山田病院での 4年半の復興支援 感謝を込めて ありがとうございました



平成28年4月から4年半の間、山田病院の内科医師として診療いただきました、岩手県医療局参与 齊藤 豊 先生が、10月2日（金）の外来診療をもって、岩手県を離れられることになりました。

齊藤豊先生は、東日本大震災津波当時は和歌山県で診療に従事されていましたが、被災地の医療がずっと気になっていたとのことで、医師が不足している中、山田病院での勤務を希望され、外来診療や訪問診療にあたってくださいました。



齊藤 豊 先生

現在、山田病院の常勤内科医師は、宮本伸也院長、吉田樹由副院長、齊藤豊医療局参与の三人体制で診療を行っていますが、外科、眼科、整形外科、小児科などは応援医師による診療体制であります。

その中であって、齊藤豊先生には山田町の医療の復興を支える貴重な常勤医師として、日々診療にあたられました。山田病院職員一同、深く感謝を申し上げます。

これまで齊藤豊先生の診療を受けられていた患者さんは、宮本院長または吉田副院長の診療に変更となりますので、ご理解をお願いいたします。

齊藤豊先生のこれからの健康・ご多幸を、心よりご祈念申し上げます。